

「まなびのひろば」では、国語と算数の学習ワークを掲載しています。また、国語、算数、日常生活の指導、遊びの指導、生活単元学習の指導事例集の一部を紹介しています。指導事例集は、電子書籍で購入できます。

ここに紹介する教材は、子どもの発達の最近接領域の内容を取り出せること、子ども達に合った教材で連続的な学習が実現できることをめざして作成したものです。

国語と算数の学習ワークは、系統性をもたせてスモールステップで教材化を行い、子どもに合った筋道で学ぶことができるようにしています。

国語と算数の指導事例集は、学習ワークを一覧できるようにし、指導のポイント等を記載しています。子どもの発達の最近接領域の内容を取り出して、授業づくりや指導計画の作成に役立てることが出来ます。

日常生活の指導の指導事例集は、子どもが伸びやかに自立的に学校生活をする姿をめざして取り組んできた実践をまとめたものです。

遊びの指導の指導事例集では、人やものに関わり、活動が連続、発展するような遊びを取り上げました。活動構成と活動の場作りを工夫した遊びの活動例を紹介しています。

生活単元学習の指導事例集では、身近な生活上の課題を取り上げ、課題解決に見通しをもって自発的に取り組み、体験を次の活動に活かせるような単元構成の工夫をした学習を取り上げています。そして、活動の手がかりにする教材本の作成、一人一人の支援に活かす評価、教科等との横断的な内容関連等についていろいろな事例で紹介しています。

子どもの学びの場は、通常学級や通級指導教室、特別支援学級、特別支援学校、放課後等デイサービス等いろいろありますが、基本的な支援は変わらないと思います。

本教材は、「子どもの身近にいる人みんなが先生になれる」という思いで、どこでも、どなたにも、活用していただけるように作成しました。

通常学級で学習が遅れがちな子どもや学びの特性により習得の状況が不確かな子どものため、特別支援学級や特別支援学校、放課後等デイサービス、ご家庭での子どもの学習にご活用ください。

当サイト「特別支援教育のまなびのひろば」が、個別の支援を要する子ども一人一人の成長を実現するために、支援を共有し実践を学び合う場となることを願っています。

## 「文智（もんち）」の紹介

全員が福岡県福岡市の小学校、中学校、特別支援学校で特別支援教育に携わってきました。特別支援教育は、一人一人の子どもへの最適な支援が求められます。私たちは、ことばや数の学習、生活単元学習等の工夫、改善の課題に向き合い実践を行ってまいりました。

そこで、十分に検証されていないのですが、自分たちの実践を広く多くの方々に活用していただきたいという思いで、本教材を作り上げてきました。

そして今回「文智」を立ち上げ「まなびのひろば」にまとめ発表することにしました。

今後も、当サイトに内容を追加し、指導事例を紹介していきたいと考えています。



### 【これまで出版した書籍は次の通りです。参考にしてください。】

- すぐに使える学習シリーズ 【ジヤース教育新社 著者：福岡特別支援教育研究会】
  - 「特別支援教育のためのことばの学習 第1集～絵日記を使ったことばの指導～」 2010.6 発行
  - 「特別支援教育のためのかずの学習 第1集～1～10までの数の理解～」 2009.9 発行
  - 「特別支援教育のためのかずの学習 第2集～たし算とひき算～」 2014.8 発行
- やってみたい・学びたい・成長したい子どもたちを学びの主人公にする学習活動  
「ことばのまなび」【ジヤース教育新社 著者：福岡特別支援教育研究会】 2006.6 発行
- Step by Step 遅れている子どもを育てる 「かず」 1997.1 発行
- Step by Step 遅れている子どもを育てる 「ことば」 1998.7 発行  
【日本文化科学社 著者：山下勲 江藤モモヨ】